




八千代市市民活動団体支援金交付申請書

令和2年2月14日

（宛先） 八千代市長

団体名 「よつばクラブ」
代表者の役職及び氏名 代表世話人 青木 義治 
主たる事務所の所在地 八千代市八千代台北 17-16-17
ジュネス鈴木 113
電話 047-482-3543

八千代市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

- 1 事業の名称 昔遊び教室
- 2 事業の概要 竹細工・木工・ベーゴマ道場・折り紙教室・ソーメン流し・スイカ割り等の昔遊びを、福祉センターや地域公会堂等を中心に子ども達や障害をお持ちの方達に提供する。
- 3 事業費総額 140,000 円
- 4 交付申請額 70,000 円
- 5 添付書類
 - (1) 申請事業計画書（第2号様式）
 - (2) 申請事業収支予算書（第3号様式）
 - (3) 定款，規約等の写し
 - (4) 団体の概要がわかる書類
 - (5) その他市長が必要と認める書類

第2号様式（第6条第2項第1号）

申請事業計画書

<p>事業の目的</p>	<p>竹細工・木工・ベーゴマ道場・折り紙教室・ソーメン流し等、昔遊びを通してお互いに楽しく、良かったと思える時間を一緒に過ごせることを目指します。</p>
<p>事業の効果</p>	<p>昭和の遊び・懐かしいおもちゃで、遊びながらルール・マナーを習得する。テレビゲームから離れて室内外、子どもから大人まで世代間の交流ができる。</p>
<p>事業の主たる対象</p>	<p>子ども達や、障害をお持ちの方々</p>
<p>事業の実施期間</p>	<p>2020年4月 ～ 2021年3月</p>
<p>事業の実施場所</p>	<p>福祉センター・公会堂・福祉施設（グリーンヒル他）・学童施設・支援室等</p>
<p>事業に係る広報の計画及び方法</p>	<p>チラシ（100部×4回）やポスター（10部×4回）を予定し、子ども会や福祉施設を通して配布する。 又、「八千代よみうり」・地域新聞・八千代広報誌を通じてPRする。</p>
<p>事業をどのように行いますか（具体的に記載してください）</p>	<p>① ベーゴマ道場・折り紙教室を毎月第3土曜日に実施 福祉センターや子ども会を通じてチラシ配布・ポスター貼付にて周知 ② 芋苗床設置 OR 花植え苗床作り 5月（ステップ21にて実施） ③ 七夕用竹準備&提供作業6～7月初め（大和田小学校・ステップ21他） ④ ソーメン流し・スイカ割り 7月 OR 8月実施（萱田町公会堂予定） ⑤ 昔遊び教室・工作教室 福祉施設や学童にて随時実施 福祉施設や学童からの要請に合わせ又相談により決定 ⑥ 野村住宅。支援室にて子ども食堂の実施</p>
<p>前年の申請事業の課題、当該課題に関する改善点等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ベーゴマ道場・折り紙教室について、参加人数のアップを目指して、3か月に1回大会実施を図り（上位入賞者に賞状・賞品授与）参加UPする。（20人平均→30人平均に） ・ソーメン流し・スイカ割り事業は、「麺まつり」として、ソーメン・冷や麦・そば他にトマトやゼリー等も竹筒に流した。併せてスイカ割・ベーゴマ道場・紙芝居などのコーナーを設置して賑わいが拡大した。 ・芋苗床作りは、今回も花植え会に変更され、耕作を実施。 ・七夕用竹伐り・提供を大和田小学校を中心に本年も実施し喜ばれた。 ・昔遊び教室・工作教室を福祉施設（グリーンヒル・そよ風等）で実施。

事業のスケジュール (別紙添付可)

時 期	内 容	参加予定人数 (うち会員数)	前年の参加人数 (うち会員数)
毎月 第3土曜日	ペーごま道場・折り紙教室 4月～翌年3月 15人×12=180人 (福祉センターにて 13:00～16:00) 大会実施月: 4月・7月・10月・1月	180人 (60人)	120人 (延60人)
5月	芋苗床 OR 花植え苗床作り 10人×2回=20人 (ステップ21にて)	20人 (4人)	20人 (4人)
6～7月	七夕用竹準備&提供 (大和田小学校・ステップ21)	4人 (2人)	4人 (2人)
7月	麺祭り (ソーメン流し・スイカ割り等) (萱田町公会堂・萱田時平神社境内)	120人 (6人)	120人 (3人)
随時	福祉施設 (グリーンヒル・そよかぜ等) 及び学童施設にて昔遊び&工作教室実施 20人×3回 = 60人	60人 (延12人)	60人 (延12人)
	野村住宅・支援室にて子ども食堂の実施	1回15人 (3人)	1回15人 (3人)

注

- 1 事業の効果は、事業の実施によるまちづくりに対する効果、解決される地域の課題等を記入してください。
- 2 前年の参加人数 (うち会員数) 及び前年の申請事業の課題、当該課題に関する改善点等は、昨年度申請事業について八千代市市民活動団体支援金の交付の決定を受けた場合に記入してください。

申請事業収支予算書

事業の名称 昔遊び教室

1 収入

項目	金額	説明 (積算等)
自己資金	20,000円	団体の本会計より充当
事業収入	25,000円	ソーメン流し参加費 500円×50人
支援金収入	70,000円	八千代市市民活動団体支援金
活動支援金	5,000円	社会福祉協議会
寄附金	20,000円	4名より
合計	140,000円	

2 支出

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	45,000円	ベーゴマ道場講師料 5千円×3人×3回
交通費	8,000円	ベーゴマ道場講師・スタッフ 400円×20回
消耗品費	10,000円	チラシ・ポスター用紙・コマ床代 等
材料費	25,000円	ベーゴマ 10,000円・竹細工 5,000円・麴祭り材料 10,000円
食糧費	15,000円	ベーゴマ道場講師 1,000円×3人×5回
印刷製本費	18,600円	チラシ 400部・ポスター 40部・月例会議資料印刷代 等
通信費	8,400円	チラシ郵送料 84円×20団体×5回
借上料	10,000円	貨物車借り上げ料
合計	140,000円	